

中医臨床カンファレンス

2025年7月

54歳 女性

主訴：膀胱炎様症状、気管支喘息

X年9月初診

3年前に膀胱がんの内視鏡切除術をした。その頃から膀胱炎様症状が続いている。排尿痛があって、排尿時にちくちくする痛みがある。頻尿傾向がある。間質性膀胱炎疑いといわれた。

家事と仕事で忙しい。つかれると膀胱炎様症状が悪化しやすい。

不眠傾向、ねあせ、集中しにくい。

腰痛がある。腰痛は、疲労時に悪化する。

膀胱下垂感、下腹部膨満感がときどきある。

脂質異常症があるため、食事には注意をして経過を観察している。脂肪肝がある。

数年前から気管支喘息症状があって悪化傾向にある。吸入薬（ステロイド、 $\beta 2$ 刺激薬、抗コリン薬）使用中である。喘息発作が出る。

PH)3年前膀胱がん内視鏡切除

FH) 母：慢性肝臓疾患

頻尿傾向、夜間3回くらい排尿のためにトイレに行く。
尿色やや黄色、血尿（－）、尿検査異常なし。

便2日に1回くらいでる。便秘気味。

甘いものや油っぽいものは好きでよく食べる。

中肉中背。

舌：やや紅、白黄簿苔

脈：滑、沈

腹診：腹力2/5、心下痞軽度あり、腹皮拘急あり、少腹不仁あり

54歳 女性：肝腎虚、血虚

主訴：膀胱炎様症状（間質性膀胱炎疑い）、気管支喘息

膀胱がん内視鏡手術後、膀胱炎様症状持続：膀胱湿熱（熱淋）、労淋

排尿痛（ちくちくする痛み）、頻尿傾向：膀胱湿熱（熱淋）

家事と仕事で忙しい：疲労、肝鬱、つかれると悪化：労淋

不眠傾向、ねあせ、集中しにくい：心腎不交、心血虚、肝火

腰痛。疲労時に悪化：腎虚

膀胱下垂感、下腹部膨満感：中気下陷

脂質異常症、脂肪肝：食積、湿熱

数年前から気管支喘息症状、痰やや黄色：肺熱、熱喘、痰湿、気陽虚

お母さんが慢性肝臓疾患：肝血虚、肝鬱？

頻尿傾向、夜間3回排尿：膀胱湿熱（熱淋）、腎虚

尿色やや黄色：湿熱

便2日に1回：血虚、陰虚

甘いもの油っぽいものが好き：食積、湿熱

中肉中背。

舌：やや紅、白黄簿苔：湿熱、熱

脈：滑、沈：湿、裏

腹診：腹力2/5、心下痞軽度、少腹不仁：腎虚

体質（腎虚、血虚、脾虚）、ストレス、疲労、食積、年齢（肝腎虚）から、気虚、中気下陷、痰湿、湿熱、肺熱、肝鬱、腎虚、陰虚、心腎不交などが出現して発病？

中医病名：淋症、哮喘

弁証：①膀胱湿熱（熱淋） ・ ②腎虚（勞淋） ・ ③痰飲内停（痰喘） ・ ④湿熱犯肺（熱喘） ・ ⑤陰虚（陰虚喘） ・ ⑥中気下陷（気淋） ・ ⑦心腎不交

治法：①清熱利水通淋 ・ ②補虚利水 ・ ③化痰平喘 ・ ④清熱化痰平喘 ・ ⑤滋陰平喘 ・ ⑥補中益気 ・ ⑦滋陰清心

方剤：①八正散、五淋散、②無比山藥丸、六味地黄丸、② ⑦清心蓮子飲、③ 二陳湯、半夏厚朴湯、④ 麻杏甘石湯、清肺湯、⑤麦門冬湯、滋陰降火湯、⑥補中益気湯

X年9月初診日に、清心蓮子飲 2 P 2 ×、補中益気湯 2 P 2 ×を開始した。

X年12 月

膀胱炎様症状は漢方薬の服用後症状軽快、不眠・寝汗ややよい。

X+ 1 年 1 月

漢方薬をのむと尿の臭いが違う、補中益気湯はあっている。膀胱炎症状（+ -）、不眠（-）、寝汗（-）。五淋散 2 P 2 ×、補中益気湯 2 P 2 ×に変更した。

X+ 1 年 2 月

五淋散有効、膀胱炎症状（-）、大分よい。かぜをひかなくなった、補中益気湯有効。膀胱下垂感が時々ある、少し汗をかきやすい。

X+ 1 年 6 月

調子よい、おりもののにおい（-）、膀胱下垂感（-）、頻尿（-）。
気管支喘息症状が残存している。清肺湯 2 P 2 ×、補中益気湯 2 P 2 ×を開始した。

X+ 1 年 8 月

気管支喘息症状（-）。